



平成29年11月10日
株式会社 阿波銀行

平成30年3月期 第2四半期（中間期）決算について

阿波銀行（頭取 長岡奨）は本日、平成30年3月期 第2四半期（平成29年4月1日～平成29年9月30日）の単体および連結決算を発表いたしましたので、お知らせします。

1. 平成30年3月期 第2四半期（中間期）の主要計数（単体）

主要計数	平成30年3月期 第2四半期（中間期）	前年同期比
コア業務純益	79億15百万円	2億96百万円 減益
経常利益	104億79百万円	5億83百万円 増益
中間純利益	63億79百万円	5億43百万円 増益
預金残高（譲渡性預金を含む）	2兆7,567億円	138億円 増加
貸出金残高	1兆7,770億円	650億円 増加

2. 決算ハイライト

- ・コア業務純益は、金融緩和政策が継続される中、利回りの低下による貸出金利息の減収を主に資金利益が減益となったことなどから、前年同期比2億円の減益となりました。
- ・経常利益および中間純利益は、与信費用が大幅に減少したことなどから、それぞれ同5億円の増益となりました。
- ・預金残高（譲渡性預金を含む）は、個人預金および公金預金が順調に推移したことから、同138億円増加しました。また、貸出金残高についても、環境・エネルギー等の成長分野をはじめ、主力の中小企業向け融資の増強に取り組んだことから、同650億円増加しました。

3. 業績予想

- ・平成30年3月期通期の業績（単体）については、当中間期の実績等を踏まえ、平成29年5月12日に公表した業績予想を以下のとおり修正いたします。

	今回予想	前回予想	比較
コア業務純益	167億円	167億円	修正なし
経常利益	175億円	162億円	+13億円
当期純利益	111億円	110億円	+1億円

詳しくは[決算短信](#)をご覧ください。

以上